

進路ナビ

平成25年6月20日(木)

第17号 千葉県立千葉工業高校
(13-3) 進路指導部

見目で9割が決まる?!

進路室にいと、企業の方や大学・短大、専門学校の方がお見えになり、お話を伺う機会があります。その中で昨年印象に残ったことをお知らせしたいと思います。とある大手企業の方が「地元の生徒さんを採用したいのですが、何しろ地方から来た生徒さんと一緒に面接を受けてもらおうと、差が明らかに出てしまってどうにもならないんですね。」と嘆いていました。「まず、制服の着こなしが違うんですよ。地方の生徒さんはこれが3年間着た制服かと思うほどきれいに着ているんです。するとどうしても本社の人事の受けが違いますよね。我々は、どうしてもベルトとか靴下に目がいきますし、ズボンの裾は必ず見ます。これで大体分かりますからね。時々白いベルトや穴あきベルトをしている千葉の高校生がいて本当に残念に思います。」

どうですか。毎年進路ナビでしつこく身だしなみについて書いていますが、その理由もおわかりいただけるのではないのでしょうか。面接も第一印象でその後の受け答えが決まると言われています。まず、清潔感のある第一印象を与えることは大切なことです。進学も就職もどちらも同じです。夏休みにオープンキャンパスに行ったり、会社見学に行ったりすると思いますので、これから服装についていくつかポイントを書きます。今から準備できることはしておきましょう。

【その1】さっぱりした髪型にしましょう。言うまでもないことですね。

【その2】Yシャツにアイロンをかけましょう。長袖のYシャツの袖をまくるのはマナー違反です。できれば半袖のYシャツを1枚用意しましょう。入社試験も9月ですから…。

【その3】下着を着用しましょう。(ランニングか白無地Tシャツです)体操服や柄物Tシャツなど論外です。時々ワンポイントはいいと思っている人もいますが、企業の方は苦笑いしています。(女子は下着が透けないように気をつけましょう。ベストを着用するのもいいかもしれません。)

【その4】胸のポケットに物を入れないようにしましょう。

【その5】黒のシンプルなベルトをしましょう。これは大事です。

【その6】ズボンをだらしくはかないこと!!これはとても見られています。特に裾が切れていたり綻びていないかチェックしてください。(女子はスカートの長さに注意しましょう。)

【その7】靴下は黒の無地がベストです。会社によっては指定してくるところもあります。丈が短いのは論外です。座ったときに靴下をよく見えるので、油断しないようにしましょう。

いかがですか、面倒くさいとか、直前でいいやと思っている人は焦って失敗することが多いようです。準備できることは早めにとりかかってください。7月に入ったらほとんど時間がとれませんよ。会社によっては夏休みに入ってすぐ見学に行かなければならないところもありますから…。あと、ハンディサイズのメモ帳を用意しておいてください。見学先でメモをすることで印象は全然違います。大学進学を考えている人も同じです。必要なことをメモする習慣は大事なことです。

あとは、さわやかな笑顔で大きな声であいさつができれば、かなり印象が良くなります。先ほど地方の生徒と比較しましたが、地方から千葉県の企業を受けに来る生徒はとにかく気合いが違います。皆さんも気合い負けしないように!!学力面では決して引けを取ってないのですから、もったいないでしょ!!いいですか、もう一度言います。企業の方は地元の生徒を採用したいのですよ。どうぞ、期待に応えてください。ちょっとしたことで差がつきますよ!!



『進路のしおり』を読みましたか？

今年も6月上旬の面談週間にあわせて、『進路のしおり』を発行しました。1年生にはクラスに1冊ですが、2・3年生には一人1冊配付しました。面談の時に担任の先生と一緒に見た人もいないのでしょうか。この『進路のしおり』には、皆さんが進路を決めるに当たって重要となるデータや記事が詰め込まれています。熟読していただきたいですね。特に、3年生の皆さんは、「去年見たからいいや。」などとは思わないようにしてください。去年と違うところが、何カ所もありますよ。特にデータに関しては、毎年違いますからね。

では、少しこの『進路のしおり』の中からクイズを出しましょう！ ○か×で答えてみましょう。

今年の3年生は就職希望者が、去年より多い。(p1・2)

3年生の進学模試は、9月が最後である。(p3)

高校生は、いつでも民間企業に2社までなら同時に応募できる。(p4)

「賞与」とはボーナスのことである。(p6)

「月給」と「日給月給」はほとんど同じで、会社によって呼び方が違うだけである。(p8)

「雇用保険」は別名「失業保険」と呼ばれるものである。(p9)

「契約社員」とは賃金契約によって雇用される社員である。(p10)

企業が面接で一番重視しているのは、「積極性」である。(p13)

高卒では国家公務員 種に受験できる。(p17)

「新日本製鐵 君津製鐵所」は過去5年、本校EM科生徒が毎年1名採用されている。(p21)

大学に指定校推薦で受験を考えている生徒は、絶対AO入試を受けることはできない。(p29)

去年は「千葉工業大学」より「日本大学」に合格した生徒の方が多かった。(p34・p35)

「専門学校」の専門課程を修了したものは「専門士」の称号が与えられる。(p42)

「無認可校」には「～学院」や「～スクール」などという名前が多い。(p43)

「合格体験記」は進学した生徒だけが書いている。(p46～55)

どうでしたか。全部分かりましたか？ ここに載せたことを調べるついでに、前後に書かれたことを併せて読んでいただきたいと思います。ちなみに、「AO入試」について、時々質問を受けることがありますが、それも『進路のしおり』(p28)に説明がありますので参考にしてください。

これから、求人票で実際に入社試験を受ける会社を選ぶ人は、是非、『進路のしおり』を片手に調べてください。p6～7にかなり細かい注記があります。

また、大学・短大進学の方はp28～29を熟読する必要がありますね。専門学校を考えている方は、p42～43が必読です。是非『進路のしおり』を活用してください。それでも、悩んだり、分からないことがあったりしたら、遠慮無く進路室に聞きに来てください。その際は、来客者がいることを考えて身だしなみを整えて来てください。

クイズの答え

○	×	×	○	×	○	×	×	○	○
×	×	○	○	×					